

【GIGA×指導の工夫・改善】第5学年体育科「跳び箱」におけるタイムシフトカメラの活用

《考察》

・場に2台設定し、1台目は、手本の提示装置、達成度把握として、2台目は、タイムシフトカメラを活用し、試技を可視化する装置として利用した。タイムシフトカメラは、自分の試技の直後に振り返ることができるので自分の課題が明確になり、次の試技に活かすことができた。

・スプレッドシートで作成したレベルアップシートに振り返りを入力するとともに、自身の試技を撮影した動画を入力させた。次の試技で何を意識すればよいかを明確にして取り組むことができた。

また、レベルアップシートでは、最初と比べてよくなった点、今後目指す改善点や、自分の学びの過程が明確になり、児童のメタ認知能力の向上が図れた。

[illegible]